

平成13年における死亡災害事例

番号	発生年月	事業の種類	事故の型 起因物	災害の概要
1	1月	林業	交通事故 乗物	現場から事務所へ戻る途中、被災者の運転する車がセンターラインを越え、対向車と正面衝突した。
2	1月	小売業	交通事故 動力運搬機	配達先から会社へ帰る途中、被災者の運転する軽トラックが、凍結路面でスリップしてセンターラインを越え、対向車線を走行していた軽トラックに衝突した。
3	3月	道路貨物運送業	交通事故 動力運搬機	被災者の運転する大型トラックが、渋滞で停車していたセミトレーラーに追突した。
4	3月	土木工事業	交通事故 動力運搬機械	工事現場へ生コンを運搬するため、トラックミキサー車で現場の作業道を走行していたところ、路面が凍結していたためミキサー車が滑走し、山側斜面へ激突した。
5	3月	その他の建設業	墜落・転落 用具	高さ5メートルの位置にある広告蛍光看板の蛍光灯の交換作業を行うため、高さ2.1メートルの足場上に脚立を載せ、脚立上(地上から約3m)で作業をしていたところ、バランスを崩し、脚立もろともコンクリートの地面に墜落した。
6	3月	土木工事業	崩壊・倒壊 仮設物、建築物、構築物等	ガス管敷設工事現場において、深さ2メートルの掘削溝内で作業を行っていたところ、側面の土砂が崩落し、土留めとして使用していた鉄板が倒壊し、被災者が鉄板に挟まれた。
7	3月	建築工事業	墜落・転落 用具	木造家屋の増改築工事現場において、被災者が「荷持ち」と呼ばれる部材をパイプ製脚立を用いて母屋にボルトで固定する作業を行っていたところ、脚立から墜落した。
8	4月	土木工事業	転倒 動力運搬機械	地滑り対策工事現場において、被災者がU字溝の敷設作業に使用する碎石を不整地運搬車で運搬していたところ、高さ60cm傾斜角約60度の法面に乗り上げて横転し、投げ出された被災者が運搬車の下敷きとなった。
9	4月	その他の事業	交通事故 乗物	集金業務を終え、乗用車で帰社途中、被災者の運転する車が直線道路でセンターラインを越え、対向車(乗用車)と正面衝突した。
10	4月	建築工事業	墜落・転落 仮設物、建築物、構築物等	2棟の倉庫間に屋根を設置する工事において、被災者が屋根の基礎となる鉄骨を鉄骨上(高さ9.1m)でボルト締めしていたところ、地上に墜落した。
11	5月	林業	飛来・落下 環境等	植林を行うため雑木を伐採する作業を行っている際に、胸高直径62センチメートルの立木の枝をチェーンソーで切り落としたところ、切り落とした枝に絡みついていた「つる」が他の枝を引っ張り、引っ張られた枝が裂けて落下し被災者に激突した。
12	5月	道路貨物運送業	交通事故 動力運搬機械	被災者の運転する10トントラックが、赤信号のため停止していた大型車両に追突した。

13	5月	金属製品製造業	墜落・転落 仮設物、建築物、構築物等	高さ約7.7メートルの明かり取りの窓を閉めようと、約60センチメートル間隔に設けられたC型鋼に足をかけ、壁伝いに上っていたところ、墜落した。
14	6月	電気機械器具製造業	交通事故 乗物	仕事の打ち合せに向かう途中、被災者の運転する車がセンターラインを越え、対向車(路線バス)と正面衝突した。
15	6月	土木工事業	おぼれ 仮設物、建築物、構築物等	キャリアダンプで、コンクリートブロックを設置箇所に運搬し、再び積み込み場所に引き返す途中、幅2.3メートルの作業通路上でキャリアダンプを180度方向転換させようとしたところ、作業通路の端から約25メートル下のダム湖に転落し溺死した。
16	6月	土木工事業	激突され 建設機械等	使用したドラグ・ショベルを積載型トラッククレーンに登板用具を用いず自走により積み込んでいたところ、荷台に掛かったドラグ・ショベルのクローラが滑り横転した。その際、ドラグ・ショベルの横に立っていた被災者がドラグ・ショベルのブームの下敷きとなった。
17	7月	建築工事業	交通事故 乗物	現場からの帰社途中、被災者の運転する車が高速道路を上でバンクし横転した。被災者は助手席に乗っていた同乗者を救出するため降車し、横転した車両の前方で同乗者の救出をしていたところ、後続の車が横転していた車に追突し、その反動で横転した車が動き、被災者に激突した。
18	7月	土木工事業	崩壊・倒壊 荷	水中ポンプの入った鉄製のかごを積載型移動式クレーンに積み込む作業を行っていた際、被災者が3段に積まれていたかごの近くを通行したところ、2段目と3段目のかご(重量約500～700kg)が崩れ、下敷きとなった。
19	7月	建築工事業	墜落・転落 仮設物、建築物、構築物等	排水処理施設の建設工事現場において、躯体1階の床面(浄化槽の天端)で、ビニールシート(約10m角)を片づける作業をしていたところ、床面にあった開口部(1m×60cm)から浄化槽のコンクリート底面まで約5メートル墜落した。
20	7月	建築工事業	交通事故 乗物	工事現場から、同僚の運転するワゴン車に同乗し、会社へ戻る途中、カーブでガードレールに衝突し、被災者が車外に投げ出された。
21	8月	食料品製造業	はさまれ、巻き込まれ 乗物	配達に出かけようと軽ワゴン車のドアを開け、車外からエンジンをかけたところ、ギヤがローに入った状態であったため、車が急発進し、隣に並んで駐車していた別の軽ワゴン車とドアの間にはさまれた。
22	9月	道路貨物運送業	交通事故 動力運搬機械	4トン貨物自動車を運転中、対向車線を走行していた大型トレーラーが走行車線をはみ出したため、大型トレーラーの荷台後部に衝突した。
23	9月	土木工事業	崩壊・倒壊 環境等	台風15号の接近のため高速道路を閉鎖し、道路各所を巡回点検していたところ、法面が大規模に崩壊し、崩れてきた土砂に被災者を含めた4名が中央分離帯のガードレールまで流され土砂に埋没した。
24	9月	土木工事業	崩壊・倒壊 環境等	同上

25	9月	小売業	交通事故 動力運搬機械	配達を終え、50ccバイクで帰宅途中、緩いカーブで対向してきた2トントラックが、バイクの走行車線にはみ出してきたため、正面衝突した。
26	9月	土木工事業	飛来・落下 動力クレーン等	土木工事現場において、吊り上げ荷重2.9トンの移動式クレーンを使用して、重量約1.5トンの濁水処理装置を荷卸していたところ、移動式クレーンのフックが抜け落ちたため、吊り上げていた荷が移動式クレーンの荷台に落下し、地面に横転した。その際、荷卸しの誘導を行っていた被災者が、横転した荷の下敷きになった。
27	9月	一般機械器具製造業	交通事故 乗物	勤務を終え、会社の送迎車にて帰宅途中、交差点から一時停止を無視して進入してきた乗用車と衝突し横転した。
28	10月	建築工事業	墜落・転落 仮設物、建築物、構築物等	倉庫改修工事現場において、スレート屋根をはがす作業を行っていたところ、スレートを踏み抜き約5メートル下に墜落した。
29	10月	土木工事業	激突され 環境等	砂防工事現場において、支障木の伐倒作業を行っていたところ、斜面上で伐木した唐松(長さ約25m、胸高直径50cm)が斜面の下で雑木を拾い集めていた被災者に激突した。
30	10月	土木工事業	墜落・転落 動力クレーン等	つり上げ荷重2.8トン、揚程7.7メートルの橋型クレーンを組立作業中、2本の支持用ワイヤーロープで自立させた支柱(高さ9.1m)と主桁をボルトで固定するため、点検用はしごを上がっていたところ、支柱が倒壊した。
31	10月	化学工業	はさまれ、巻き込まれ 一般動力機械	押し出し成形機で樹脂製容器を製造していた被災者は、成形機のボルトが外れて成形機の下に落ちたため、成形機のスライドの往復運動を停止し、スライドを上昇させるためボタンを押したところ、誤って下降ボタンを押してしまい、頭部を金型部と機械部の間に挟まれた。
32	10月	金属製品製造業	交通事故 乗物	取引先へ部品を納入するためワンボックス車で走行中、緩やかなカーブで反対車線にはみ出したため、対向してきた2トントラックと正面衝突した。
33	10月	土木工事業	交通事故 動力運搬機械	林道の改良工事現場において、ダンプトラックで土砂運搬を行っていたところ、運転中のダンプトラックと一緒に林道から約20メートル墜落した。
34	11月	土木工事業	崩壊、倒壊 仮設物、建築物、構築物等	道路舗装に付帯する農業用水パイプ埋設工事現場において、道路沿いに掘削された溝内部で床均し作業を行っていたところ、道路側に設置されていた現場打ちコンクリート擁壁(長さ約4.6m、高さ1.5m、厚さ75cm)が倒壊し、頭部を法面との間に挟まれた。
35	11月	道路貨物運送業	交通事故 乗用車	会社に出勤後、社有車で工事現場へ向かうため国道を走行中、対向車線にはみ出し石油タンクローリー車と正面衝突した。
36	12月	清掃・と畜業	激突され 建設機械等	トラクター・ショベルで、木片・木くず等を運ぶ作業をしていた際、木くずを卸すためバックしたところ、被災者がいることに気づかず、後輪で轢いてしまった。
37	12月	清掃・と畜業	はさまれ・巻き込まれ 動力運搬機械	コンクリート再生プラントにおいて、スコップを用いてクラッシュャー出口付近のコンクリート片を取り除く作業をしていたところ、コンベアと地面の間に挟まれた。